

(その1)

収 入 報 告 書

平成 25 年分
(平成 年 月 日開催分)

※該当箇所に すること

(ふりがな)
1 政治団体の名称

かねこめぐみれんごうこうえんかい
金子恵美連合後援会

2 主たる事務所の所在地

〒 950-1214
新潟県新潟市南区上下諏訪木181-4 大新ビル101号

3 代表者の氏名

吉沢 浩志

4 会計責任者の氏名

赤堀 大

政治団体の区分	
<input type="checkbox"/> 政 党	党
<input type="checkbox"/> 政 党 の 支 部	
<input type="checkbox"/> 政 治 資 金 団 体	
<input type="checkbox"/> 政治資金規正法第18条の2 第1項の規定による政治団体	
<input checked="" type="checkbox"/> その他の政治団体	
<input type="checkbox"/> その他の政治団体の支部	

活動区域の区分	
<input type="checkbox"/> 2以上の都道府県の区域等	
<input checked="" type="checkbox"/> 同一の都道府県の区域内	

資金管理団体の指定の有無

<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
----------------------------	---------------------------------------

公職の種類	
資金管理団体の届出をした者の氏名	
住 所	

国会議員関係政治団体の区分

<input type="checkbox"/> 政治資金規正法第19条の7第1項 第1号に係る国会議員関係政治団体
<input checked="" type="checkbox"/> 政治資金規正法第19条の7第1項 第2号に係る国会議員関係政治団体
公職の候補者の氏名 金子恵美
公職の種類 衆議院議員(現職)

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

資金管理団体の指定の期間

平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

※ 団体コード

事務担当者の氏名 中山 セツ子
電話番号 025-732-2727



収支の状況

1 収支の総括表

収入総額・・・・・・・・・・ A=B+C	61,000
（前年からの繰越額）・・ B=前年の収支報告書のEと一致	1,000
（本年の収入額）・・・・ C=様式（その2）～（その6）の合計と一致	60,000
支出総額・・・・・・・・・・ D=様式（その13）の合計と一致	60,000
翌年への繰越額・・・・・・・・ E=A-D	1,000

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費	
金 額	0
員 数 (党費又は会費を納入した人の数)	0

(2) 寄附		
ア 寄附（イを除く。）の区分	金 額	備 考
(ア) 個人からの寄附	60,000	様式（その7）と一致する
（うち特定寄附）	0	
(イ) 法人その他の団体からの寄附	0	様式（その7）と一致する
(ウ) 政治団体からの寄附	0	様式（その7）と一致する
小 計 (ア)+(イ)+(ウ)	60,000	
（寄附のうち寄附のあつせんによるもの）	0	様式（その8）と一致する
イ 政党匿名寄附	0	様式（その9）と一致する
合 計 (ア+イ)	60,000	

(注) 上記(2)寄附の欄に数字が入る場合には、必ず(その7)を添付してください。

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表		
項 目	金 額	備 考
1 経常経費		
(1) 人件費	0	
(2) 光熱水費	0	
(3) 備品・消耗品費	0	
(4) 事務所費	60,000	
小 計	60,000	経常経費(1)～(4)の計
2 政治活動費		
(1) 組織活動費	0	
(2) 選挙関係費	0	
(3) 機関紙誌の発行 その他の事業費	0	ア+イ+ウ+エの計
ア 機関紙誌の発行事業費		
イ 宣伝事業費		
ウ 政治資金パーティー開催事業費		
エ その他の事業費		
(4) 調査研究費	0	
(5) 寄附・交付金	0	
(6) その他の経費	0	
小 計	0	政治活動費(1)～(6)の計
合 計	60,000	

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳			事務所費				
支出の目的	金額	年月日			支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
		年	月	日			
家賃（H25.1月～12月）	60,000	25	12	25	自由民主党新潟県第四選挙区支部	新潟市南区上下諏訪木181-4	
この頁の小計	60,000				(注1) 資金管理団体は、5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。 (注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。 (注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の項目ごとに、最後の頁に記載してください。		
その他の支出	0						
合計	60,000						

(その17)

資産等の状況

1 資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備考
ア 土地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 建物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
カ 金 銭 信 託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有 価 証 券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ク 出 資 に よ る 権 利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

※有無についてチェックしてください。

(注) 有にチェックした場合は、項目別区分ごとに(その18)が必要です。

宣 誓 書

添付書類 (別添のとおり)

- ① 領収書等の写し
- ② 監査意見書 (政党本部及び政治資金団体に限る。)
- ③ 政治資金監査報告書 (国会議員関係政治団体に限る。)

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

平成 26年 5 月 24 日

政治団体の名称 金子恵美連合後援会

会計責任者の氏名 赤堀 大



代表者の氏名 (解散時のみ記入)




(注) 氏名欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず本人が自署してください。

政治資金監査報告書

平成 26年 5月2 4日

金子恵美連合後援会
代表 吉沢 浩志 殿

登録政治資金監査人 高橋 芳男 
登録番号 第 4195 号
研修修了年月日 平成 24年7月11日

1. 監査の概要

- (1) 私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第19条の13第1項の規定に基づき、金子恵美連合後援会の平成25年に係る法第12条第1項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。
- (2) この政治資金監査は、法第19条の13第2項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金マニュアル」という。）に基づき行った。
- (3) 私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することである。
- (4) この政治資金監査は、金子恵美連合後援会の主たる事務所において行った。

2. 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

- (1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、明細書及び領収書等が保存されていた。
- (2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。
- (3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書及び領収書等に基づいて支出の状況が表示されていた。
- (4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は、存在しなかった。

3. 業務制限

金子恵美連合後援会と私との間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。また、金子恵美連合後援会と政治資金監査の業務を補助した使用人その他従業員との間においても、同様である。

以上